

九州水素・燃料電池フォーラム & 水素先端世界フォーラム2020

～再生可能エネルギーの多様な活用モデルを見据えて～

日時 2020年1月29日 [水] 13:00～17:00
(交流会は17:10～18:40)

会場 電気ビルみらいホール 福岡県福岡市中央区渡辺通2丁目1-82
電気ビル共創館4階

参加無料
(定員500名)

当日は受付時に
名刺2枚を
ご提出ください

プログラム

13:00～ 13:10	開会挨拶	経済産業省 九州経済産業局長 福岡水素エネルギー戦略会議 顧問	米田 健三 小川 洋 (福岡県知事)	
13:10～ 13:40	講演1 水素エネルギー社会実現への 産学官地域連携と将来展望		国立大学法人九州大学 副学長 兼 水素エネルギー国際研究センター長 佐々木 一成氏	
13:40～ 14:10	講演2 低炭素社会実現に向けた経済産業省の取組 ～水素社会実現も見据えて～		経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課	
14:10～14:20	休憩			
14:20～ 15:00	講演3 低炭素社会実現に向けた動向と国際連携 ～再生可能エネルギー起源CO2フリー水素の役割～		国立大学法人 東京工業大学 特命教授 (名誉教授) 科学技術創成研究院 グローバル水素エネルギー研究ユニットリーダー 岡崎 健氏	
15:00～ 15:30	講演4 再生可能エネルギーを水素キャリアに貯める運ぶ ～技術開発を通じた再エネ関連産業の集積と被災地復興に向けた取組み～		産総研 再生可能エネルギー研究センター長 古谷 博秀氏	
九州大学担当セッション		ファシリテーター: 水素材料先端科学研究センター長 杉村 丈一氏		講演5～7は日英同時通訳あり
15:30～ 16:00	講演5 Recent developments in hydrogen energy in China		北京低炭素清洁能源研究院 水素エネルギー部 マネージャー Dr. He Guangli	
16:00～ 16:30	講演6 水素ステーションで使用する金属材料の 規制の見直しと今後の方向性について		一般財団法人 石油エネルギー技術センター 自動車・新燃料部 水素利用推進室長 小林 拓氏	
16:30～ 17:00	講演7 高圧水素用ゴム高分子材料の開発状況と 国際標準について (仮)		国立大学法人九州大学 教授 西村 伸氏	
17:00～17:10	休憩			
17:10～ 18:40	交流会	定員 100名、4,500円/人(予定) 電気ビルみらいホール (4F) 出入口正面ホワイエ		

【主催】 経済産業省九州経済産業局 国立大学法人九州大学水素材料先端科学研究センター
国立大学法人九州大学エネルギー研究教育機構 国立大学法人九州大学水素エネルギー国際研究センター
福岡水素エネルギー戦略会議 一般社団法人九州経済連合会 産総研・九大水素材料強度ラボラトリー

【後援】 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、北九州市、福岡市、熊本市
新エネルギー・産業技術総合開発機構 水素エネルギー製品研究試験センター 燃料電池実用化推進協議会
水素供給利用技術協会 水素エネルギー協会 燃料電池開発情報センター 九州大学学術研究都市推進機構
福岡経済同友会 北部九州自動車産業アジア先進拠点推進会議 ふくおかFCVクラブ (予定を含む)

九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム2020事務局

国立大学法人九州大学 水素材料先端科学研究センター TEL.092-802-3924

●メールアドレス kikaku@hydrogenius.kyushu-u.ac.jp

お申し込みURL <https://site2.convention.co.jp/qpit2020/index.html>



お申し込み
お問合わせ